



トムトム通信

トムトムは

ハンディのある方とご家族のための
会員制のサービスセンターです。

第 5 号 2000年12月発行

TEL/FAX (0467) 58-8335

発行人：上杉桂子



トムトムは NPO 法人を目指します

臨時総会・NPO 法人設立総会が開催されました!

かねてからの計画だったトムトムのNPO法人化へ向けて、9月20日いよいよスタートの火蓋が切られて落とされました。茅ヶ崎女性センター和室に21名の出席者を迎えて、まずは臨時総会。そもそもNPO法人とは何ぞや?に始まって、法人取得の目的その後の見通しについて代表より説明がありました。続いて行われたNPO法人設立総会では、設立趣旨・定款・事業計画及び収支予算など、申請書類の規定にのっとり9項目の議事が提示され、順次承認されました。今後、12月末申請をへて、平成13年4月には法人として活動を開始する予定です。

非営利の一民間団体として立ち上がってから早1年余。新たな展開を迎えたトムトムですが、ここまで来られたのはやはり会員の皆さん、そして関わってくださった多くの方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。とはいえ、今もそしてこれからも課題山積のトムトムであることは変わらぬ現実です。

全国各地で目の始めた“ひとりひとりに寄り添う”サービスは、利用者とそれを支える地域のあり方にかかっています。一般の市民の方や茅ヶ崎の行政に対し、今後もトムトムの存在する意義を訴えかけていきたいと思っています。(上杉)

(7面の『トムトムの「明日はどっちだ!」』もご参照下さい)
→「タウンニュース」に掲載されました。

NPO法人化へ向け申請準備着々

より良い支援サービス実現のため公的援助など行政に働きかけも



同組織は「二十四時間、三百六十五日利用でき、障害の種類や年齢、預ける理由も問わない」を特徴に障害者やその家族を積極的に支援している。会員数も徐々に増え、現在では利用者や保護者、支援者合わせて約四十名になる。しかし利用が増える一方で、従来のサービスの維持が難しくなっている。スタッフの山本奈央さんは「話し、今後もサービスを提供していくうえで、任意団体では支持が得にくい。法人になる必要性が生じた。」

「同組織は「二十四時間、三百六十五日利用でき、障害の種類や年齢、預ける理由も問わない」を特徴に障害者やその家族を積極的に支援している。会員数も徐々に増え、現在では利用者や保護者、支援者合わせて約四十名になる。しかし利用が増える一方で、従来のサービスの維持が難しくなっている。スタッフの山本奈央さんは「話し、今後もサービスを提供していくうえで、任意団体では支持が得にくい。法人になる必要性が生じた。」

茅ヶ崎・寒川地区を中心に障害者とその家族の暮らしを支えていこうと昨年七月に発足した「パーソナルサービスセンター トムトム」が来年四月をめどにNPO(非営利組織)法人化をめざして申請の準備を進めている。認可が下りれば茅ヶ崎では三番目、障害児を支援する団体としては初めてのNPO法人の誕生となる。

「話し、今後もサービスを提供していくうえで、任意団体では支持が得にくい。法人になる必要性が生じた。」

九八年の「特定非営利活動促進法」成立により、ボランティア活動など社会貢献活動を行う団体に法人格取得の道が開かれた。今月二十日に行われた臨時総会で代表の上杉桂子さんは「法人化することで社会的な認知度を高め、支援や人材確保の面で安定を図っていきたい」と、今後の活動の広がりに向けて期待を寄せる。来年四月の法人成立をめざし、承認されれば障害児の支援団体としては茅ヶ崎で初めてとなる。

しかしながら、法人化によって状況がすぐに好転する訳ではない。これまでに茅ヶ崎でNPO法人申請をした団体はわずか三件。神奈川県全体で見ても七十件ほどしかない。その理由として「茅ヶ崎市ではNPOへの助成制度などの条例は設けていない。法人として財務面の管理や組織づくりが手間がかかるわりに、税金の控除などの面でメリットが少ないのでは」と市の市民生活推進課は話す。

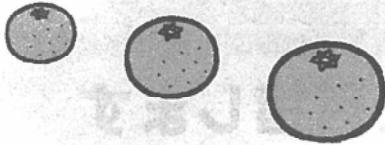
センターでは活動を安定させ、より多くのハンディを持った人や家族が気軽に使えるサービスの提供をめざすために、今後も助成金などの部分で行政に働きかけていく意向だ。

11月の
イベント
報告



松田町でみかん狩りをしました！

非常勤スタッフ 松尾 紀子



天気予報は曇り、寒い一日ということでした。参加したみんなは、全員しっかり防寒の様子で安心して出かけました。祭日でしたが道が思ったよりスムーズで、予定通りにみかん園に到着。ウズウズしていた彼等は、木々になっているたくさんのみかんに、ハサミと網の袋をもらおうと、木の下へてんでんばらばらにかけこむ。動いてどこかへ行ってしまうわけもないのに、なんだかあせって取ってしまう。同じ畑にあった青いハッサクを取って食べ始めた彼。スッパイよー。でも本人はこの味が気に入ったようで、最後にまた取って食べていました。車いすの彼女だって負けてません。「あれーこれー」と言いながらもぎり取って楽しんでいました。各々の楽しみ方味わい方で一時をすごし、ふと網袋を見ると、テーブルに1～2個入れて放ってあります。だって誰もお土産だなんて思っていないのですから、もいだり、食べたりで十分満足なのです。私は「それでは」と木に登り（アレ！いけなかったかな）上の方の日に輝く大きめのみかんを取ってみんなの袋に入れようと思ったのですが、ちゃんと大きなみかんは入っていたでしょうか。



↑これが証拠写真！

昼食は、そのみかん畑の中でバーベキュー。職員手作りの大きなおにぎりをほおばり、肉、野菜とあわただしく進めていき、ちょっとお腹が満たされた時「あれー！すごくよいお天気だヨ、裏の山々の紅葉もきれいだヨ」ということに気づき、なんだか笑ってしまいました。いかに彼等の行動が早いか、そのスピードに対応していた私たち、残された時間はゆっくりいこうと思わされた次第です。

朝の心配とはうって変わって、車の中はポッカポカ。みんな心も身体もポッカポカの楽しい一日でした。11月23日。総勢14名でした。





ウィンナー
まだある？



あーいーれー!!



うーん
おいしいー



フジの畑で
食べるのが
いいー

うーいーいー!!

うめー!!



大満足!



私すごく
おなかすいてるん
ですよね...

まだかな
まだかなー



あま〜りだね!

アメリカンの上に
あるミカン

アメリカン大きいねー



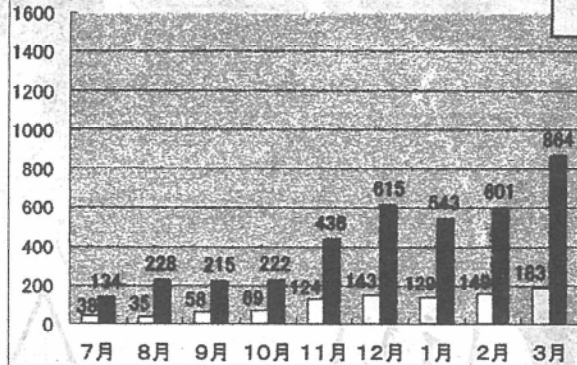
トムトムをどのように利用していますか？

～データから見るトムトムの利用状況～

一年のうちで、トムトムが混むのはいつ？

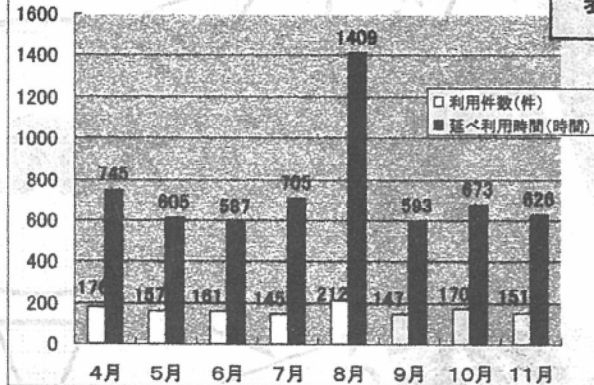
学齢会員さんの多いトムトム、やはり学校が長期休暇にはいる、3・7・8・12月が、混みます。なかでも8月！今年度は、通常月の2倍以上のご利用がありました。スタッフは目の回るような忙しさとともに、夏休みサポートの必要性を身をもって実感しました。（表①②参照→）

11年度(7～3月)の利用件数・延べ利用時間の推移



表①

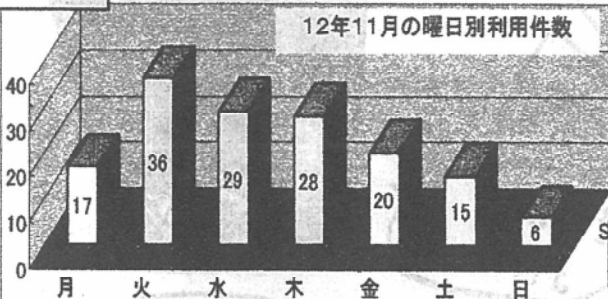
12年度(4～11月)の利用件数・延べ利用時間の推移



表②

*12年12月現在の登録会員数は40名です。

表③



何曜日がすいているの？

↑表③は、先月11月の利用件数を曜日に分けて表しています。ご覧のとおり、学童クラブのある火曜日が突出して混み合います。また、月末に混み合う、というのも最近の傾向です。スタッフができる限りの手を打っても無理な場合はお断りせざるを得ないことになります。

表④

12年11月の利用内容

| 内容 | 件数 |
|-----------------|-----|
| トムトム内で過ごす | 84 |
| トムトム学童クラブへ参加 | 43 |
| 公園 | 30 |
| 商用・娯楽施設 | 22 |
| 地球・所属団体イベントへの参加 | 10 |
| 通所・通学の送迎 | 9 |
| 児童用屋内施設(公共) | 8 |
| 病院・療育施設付添 | 7 |
| 外食 | 7 |
| トムトム休日イベントへ参加 | 7 |
| 図書館 | 5 |
| プール | 5 |
| トムトムで食事 | 4 |
| ドライブ | 3 |
| 習い事への付添 | 2 |
| 観光地 | 2 |
| 合計 | 248 |

みんなは、
どんなふう
に利用して
いるの？

←表④をご覧ください。一番多いのは、トムトムの中で遊ぶご利用ですが、いろいろな場所へ遊びに出かける付添にも多く利用されています。また、送迎も欠かせないサービスとなっています。



「ふれあい祭り！お疲れさま！」

バザー担当運営委員 鈴木 七子

11月3日、中央公園にてふれあい祭りが開催され、トムトムも2度目の出店を果たした。朝から曇り空、冷たい風が吹きすさび時折雨もぱらつくという厳しいコンディションだったものの、その寒さが吉と出たのか、目玉の雑煮をはじめ食品は完売、その他の物品もまずまずの売れ行きだった。収入は昨年よりやや落ちたがああ天気、開店早々のジャスコの誘惑を考えればかなり良い方で

あろう。当日手伝って下さった方、野菜の下ごしらえをして下さった方、器具を貸して下さった方、氷や、湯を持参して下さった方、手作り品、リサイクル品を寄付して下さった方、その他多くの方々のご協力に深く感謝したい。

さて、2回の出店を経て、我々バザー班（高橋・鈴木）が学んだことを参考までに以下に記しておこう。

一、ラムネは寒さに勝つ

暑かろうが寒かろうが、子どもはラムネに群がる。ラムネは多めに仕入れるべし。

二、フランクフルトはみんなのアイドル

当日、アクシデントで炭焼きができず、フライパンでやくことになり、インパクトが薄いのではと危惧されたがなんのその。老若男女問わず日本人はソーセージが食べたいのだった。今年は100本だったが、200本でもいけそうだ。

三、ポップコーンの塩に注意

ポップコーンに塩のかたまりが入っていたと苦情が出た。鍋底のポップコーンをかき集めるときには注意されたい。

四、2段式焼き網はすぐれもの

もちが綺麗に焼ける網はこの2段式の物だけだった。（高橋蔵）。正月に網を購入される方は是非これをお薦めする。

五、コンロのカートリッジは高橋家の三年分

高橋家では1本のカートリッジで冬中の鍋料理がまかなえるそうだが、外気の低さ、容量の多さからであろうか、今回コンロ1台につき2~3本のカートリッジを使用した。カートリッジは多めに用意するべし。

六、一家に一個、便利なテフロン加工フライパン

今回大活躍したのがテフロン加工のフライパン。ポップコーン、フランクフルト、もちまでお世話になった。来年に向けて運営委員は是非1個はそろえておくことをお願いしたい。ちなみに安売り時は1個、500円程度だそうだ。

七、ライバル店をチェックせよ

今回くじ運が悪く、場所はあまりものだった。しかし、場所による売上差はさほどないのではというのが実感だ。むしろ2つ隣に雑貨をだしていたのにはぎょっとした。（こちらの方が安かったので事なきを得た）場所よりも、近くに同じ内容の店がないかどうかをチェックした方がよいだろう。

八、おばさんの値切りは爽やかにかわそう

開店早々に安価の品をさらに値切ってくるおばさんパワーにひるんではならない。だからといってムキになってもいけない。笑顔とジョークでさらりとかわそう。来年はきっと晴天となるだろうし、みんなジャスコにもあきるだろう。売上増加をめざして、日夜研究と体力作りに励みたい。なお、雑煮よりさらに安価で手間がかからない食べ物のアイデアをお持ちの方は是非お知らせいただきたい。





トムトム会員のリレートーク！(第4回)

高田 啓子



北から吹く風も寒さを感じ、サザンのコンサートでフヤーバーしたことがついこの間のことのように思われて、まだ余韻を感じて日々を過ごしていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

トムトム通信の前号(第4号)のリレートークで、トムトムなしではもう生きていけないという萩原さんと全く同感の私に、とうとう指名がきてしまいました。さて何を書いたらよいのかと考えつつ、やはり我が家がトムトムを必要な理由を書くことにしました。多分皆さんの前ではそうは見えなかったと思いますが、トムトムができる前の私は頭の上から足の先まで子どものこと、

家のことなどのストレスで一杯でした。もう大爆発寸前のところまで精神的に追い詰められていました。近くに頼りになる親族もなく、下の子(耀平)が生まれてからは疲れていました。でもトムトムができ、会員になってからは暗闇から光が差したように私の心は晴れ晴れしました。とにかくパーソナルサービスとすることがいいです。スタッフの方もいやな顔(声)をせず対応してくださるし、翔平自身もトムトムが大好きなので安心してお願いすることが出来ます。翔平の世界も広がっていき、我が家では学童保育の他、色々な用事で利用させていただいているので、トムトムなしではもう考えられません。スタッフの方の待遇を考えると頭の下がる思

いですが、普通の家庭の考えられないようなことまで出来なかった我が家が、やっと普通に近づけたのはトムトムのおかげです。といっても言い過ぎではありません。

最後になりますが、『今、自分にできることをする』ということをお頭に置いて、これからも先の見えないトラブルに、対応できる体力と精神力を持ち続けることを努力していこうと思いません。なんとと言っても母親の精神が安定していることが何よりも一番大切だと私は思います。



賛助会員のご入会・ご更新をお願いします。

利用者が増え、需要が高くなってきている昨今、安定した公的な助成金が未だなお認められないために、相変わらず運営が厳しい状態です。

賛助会員の会費は年間、個人・団体共に一口3000円をお願いしております。会員になられた方には、定期的にトムトム広報をお届けさせていただきます。年会費のお支払いは関係者に直接お渡し頂くか、郵便局よりお振込み頂ければ幸いです。

ハンディある本人とその家族の明るい未来のために、何卒、皆様の熱きご支援を承ります様、よろしく願い申し上げます。

郵便局口座番号：10250-75536841

加入者口座名義：パーソナルサービスセンター「トムトム」代表・上杉桂子



「明日はどっちだ！」

～下の巻 「トムトム」がNPO法人になる理由～

次号予告をしてしまった関係で、続きを書かなくてはならなくなっていました。

ちなみに、勝手に「新連載」などと書かれてしまいましたが、2回で終わりですのでご了承下さい。

で前号からの続き。私たちはなぜNPOになることを選択したのでしょうか？単純に言えば「生き残る」ためです。とても「社会的使命感」なんていう崇高なレベルの話ではありません。

確かに法人格をとることで、今までより社会的信用はあがるかもしれません。さまざまな契約を結ぶとき個人名ではなく、法人名でできるようになるのも助かります。しかし、社会的な責任が飛躍的に重くなります。特にNPO法人は、業務内容およびお金の流れを他の第3者にきちんと示し、説明する義務があります。それは、人がいないのに事務量ばかりが多くなるということです。また法人になればいきなりどっからかお金が下りてくる、なんてものも現実的にはあり得ない話です。

でもNPOになることが、このサービスを地域に根付かせ育てるための最低条件だと考えました。つまり「生き残」れば何かが起こるかもしれない。とにかく「前向き」にいかなければ、少しでも現状に安住してしまったら、一瞬で吹き飛ばすようなサービスです。なんだか「前向き」なのか「後ろ向き」なのか分からない話になってきましたが。

実際さまざまな課題が目の前にころがっています。今後どのように資金を調達してくるのか、行政との連携（金がないからくれというだけでは何も応えてはくれません。つまり行政とはパートナーシップを組むことが大切になってきます。）を中心に、かなりきめ細やかな戦術が必要となってきます。また、スタッフの労働条件の改善も緊急課題です。地域にある他の団体や一般の方々と連携するための働きかけもまだまだ足りません。とにかくやることが多くてため息がでるような状況です。

「社会的使命感」なのか「自己満足」なのかはたまた「自己実現」なのか。実をいうと私たちにもさっぱりわかりません。将来どうするのか、ということもはっきりしません。

でも、少しばかりトムトムのサービスの可能性を信じてみたいと思います。今の社会を「誰もが住みやすく暮らしやすい」社会に変える可能性があるものとして。

(常 勤：柏原正矢)



トムトムからのお知らせ

★上田晴男さんの講演会を開催します。

社会福祉法人「翔の会」の上田晴男さん（「空と海」総合施設長）をお迎えして、講演会を予定しています。平成15年度にむけて、転換期にある今の障害者福祉の現状について、最新のお話を伺いたいと思います。是非、今から予定にお入れください。

2月2日（金）10時より 茅ヶ崎市女性センター 第1会議室です。



★職員2名が研修に参加するため、ご迷惑をおかけします。

2月16・17・18日に山本・角田の2名が福祉に関する研修に出かけます。いつもより職員数が少なくなるため、利用者のみなさまにご迷惑をかけることがあるかもしれません。大変申し訳ありませんが、ご了承くださいませようお願いします。

ボランティアさん募集!

トムトムの子どもたちと遊んでくださるボランティアさんを募集しています！火・木曜日の学童クラブ(2:00~5:00)に来ていただくと助かりますが、もちろんそれ以外でもOK。

お気軽にトムトムまでご連絡下さい。

去る11月25日、トムトム会員の谷川洋和さんが逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

★賛助会員の皆様です（2000年8月～12月20日現在）ご支援ありがとうございます！

市川由美 様・飯盛雅子 様・上野ひろみ 様・小島浩之 様・西澤誠人・充・沙里 様・酒井充代 様
佐川美智子 様・高橋美代子 様・日本キリスト教団北九州後興教会曾根集合所様・宮崎栄子 様

パーソナルサービスセンタートムトムの理念

障害のある方とご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには、利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。

トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障害の種別にかかわらず、利用者主体のサービスの確立をめざします。

「トムトム」へのお問い合わせは、お気軽に！

〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園 1624-2
TEL/FAX (0467) 58-8335
緊急用携帯電話 (0904) 625-5767
郵便局口座番号 10250-75536841 《名義：パーソナルサービスセンター「トムトム」》
ホームページ http://www.05.u-page.so-net.ne.jp/gf6/tom_tom/
メールアドレス tom_tom@gf6.so-net.ne.jp

